

【第2報（終報）】 E19中央自動車道 小袋回収中のわき腹痛について

【発生日時】 2026年4月6日（月） 10時30分ごろ

【発生場所】 中央自動車道 多治見IC 料金所ブース

【工事件名】 2026年度 中央自動車道 管内維持修繕業務

【受注者名】 中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋株式会社 （技能職）

【概要】 多治見料金所にて、雪氷用小袋回収の作業中に発生した事象
料金所の渡り階段を使用して、料金所ブース部の小袋回収の作業中に、
小袋（2袋×25kg 50kg）を持ち上げた際に右わき腹の筋を痛めたもの

【被害状況】 人的損害 肩骨格周囲炎（五十肩）、広背筋挫傷
物的損害 なし

【第三者被害】 なし

【マスコミ報道】 なし

【時系列】

4/6 11:00頃 事象発生

違和感はあったが、大丈夫だと思い作業を継続

4/7 08:30 本人より工務課長のほうへ右足の痛みがある旨の申告

工務課長より病院の受診を指示

09:00頃 へ家族と向かう

09:15 着、診察を受ける

10:25 診察終了

診察結果：筋を痛めている程度のため、湿布と痛み止めを処方

診断結果：診断結果：肩骨格周囲炎、広背筋挫傷（診断書）

本日は帰宅し、自宅療養

※明日以降の勤務は状況（痛みによる）により出勤の可否を判断

【対策・対応】 殆どの作業従事者が東環道夜間通行止めのため、本日の夜間前夜礼時に事象周知及び、
各自の体調管理の徹底（作業前の体調及びストレッチ等の徹底）を行う。

【公表の有無】 なし（社会的影響：右記以外、被害状況：無し、社会的関心：右記以外）

【報道等】 無し

【指導事項】

【原因】

・小袋(25kg)を2袋（計50kg）一人で持ち上げてしまった

【対策】

・小袋は1袋ずつ運搬する

・作業手順書へ小袋（25kg）の人力運搬は1袋ずつ行うことを記載

・作業前にはストレッチをおこなう

【位置図】



【負傷・発生状況】



【小袋運搬 作業手順書】（代表例）

小袋運搬 作業手順



内容	留意事項	危険性・有害性の流れ出し	重篤度	可能性の 度合	リスク 評価	優先度	リスク低減措置
・車両カバン準備 ・使用車両の準備	・車両カバン内業務用プレート、鍵の有無確認 ・運行前点検、各装備のチェック搭載品目の有無確認 （腐食による落下部品の有無を車輛をひと回りし点検する）	・部品が落下し一般車に当たり 事故を起こす	3	2	5	Ⅲ	・確実な点検を行う
・車両に小袋を積み込む	・事前に各場所に必要な個数の確認 ・小袋を持ち上げるときは無理をして持ち上げない ・積み込み後、シートの養生確認 ・小袋をあまりより高くつまない	・積み込み時に積み荷に 手を挟みけがを起こす	3	2	5	Ⅲ	・二人作業を行う
・各場所に必要な個数を配布する	・車両の荷台からの転落注意する ・路肩進入退出時一般車道との安全距離をしっかりとる。 ・路肩作業時は後方確認を確実に実施し降車する ・路肩作業時は監視員の配置を行う。	・回送中に落下し一般車に 当たり事故を起こす	3	2	5	Ⅲ	・確実な点検を行う
・車両カバンの返納	・車両カバン内業務用プレート鍵の有無確認						

注意事項

- ・有資格者による作業を行う
- ・センターライン付近の作業は、十分注意を行う。
- ・一般車への迷惑防止は慎重に行う。

【安全作業指示書（朝礼時及び現地KY時に使用）】

安全作業指示書(裏)

作業手順書 (リスクアセスメント)		リスクアセスメント管理表				①：事象による損傷度		
		重篤度	発生頻度	リスク評価	優先度	点	内容	具体的内容
予測される危険性(リスクの洗い出し) ※出来る限り具体的な作業内容を上げて下さい。		①	②	③	④			
1	路肩と本線の流入流出時、一般車に追突される。	5	1	6	Ⅲ	1	微傷	うっかり災害程度：擦り傷等
2	回送中、荷台から塩カル小袋が落下する。	5	1	6	Ⅳ	2	軽症	軽度災害程度：打撲等
3	塩カル小袋を持ち上げる際、腰を痛める。	3	1	4	Ⅱ	3	ひどい	不体災害程度：骨折等
危険性への対策(リスク軽減処置対策) ※出来る限り物理的に実施可能でより具体的な安全対策を上げて下さい。						4	重症	休業災害程度：身体障害等
1	線形の良い所まで前進して離れ脱す。同乗者と共に後方確認する。					5	致命的	死亡災害程度
2	荷台の養生確認を徹底する。					②：事象発生頻度		
3	重量物は、腰ではなく足で持つ。					1	ほとんどない	年間に1~2回程度
本日重点項目 (指差呼称)		荷台の養生確認はよいが、よし！				2	まれにある	2~3ヶ月に1回程度
関係者への連絡・報告 (作業者以外、当班長・副班長の両名等に伝える)		報告・連絡・相談・確認の徹底を！				3	時々ある	1ヶ月に1回程度
作業従事者確認サイン欄		業務凡例：(観) (訓) (理) (作) (監) (規) (検) 資格凡例：(女) (交) (大) (特) (高) (成) (刈) (重) (天) (玉) (後) (部) (足)				4	たびたびある	1週間に1回程度
						5	頻繁にある	1日に1回程度
						③：リスク評価 (①+②)の合計点		
						点	内容	④ 優先度
						2	低知なリスクレベル	I
						3~4	耐えられるリスクレベル	II
						5~6	中程度のリスクレベル	III
						7~8	かなりのリスクレベル	IV
						9~10	耐え難いリスクレベル	V